

計装用プラグイン形変換器 **M・UNIT** シリーズ

取扱説明書

ポジションプリセット接点入力、SSR 内蔵
電電ポシヨナ

形 式
MEX - P

ご使用いただく前に

このたびは、エム・システム技研の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

■梱包内容を確認して下さい

・変換器（本体+ソケット）..... 1 台

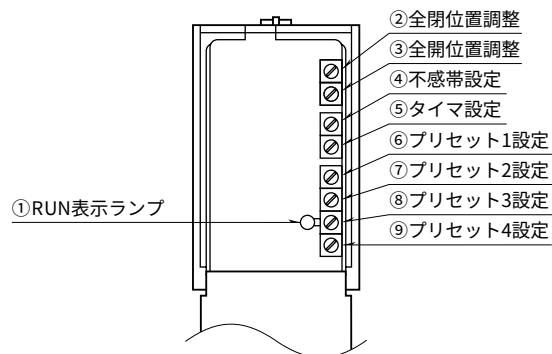
■形式を確認して下さい

お手元の製品がご注文された形式かどうか、スペックラベルで形式と仕様を確認して下さい。

■取扱説明書の記載内容について

本取扱説明書は本器の取扱い方法、外部結線および簡単な保守方法について記載したものです。

■前面図



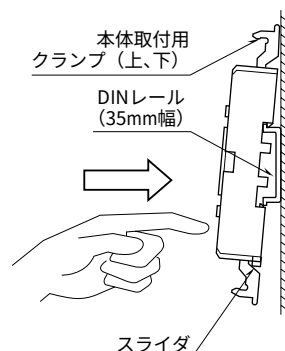
取付方法

ソケットの上下にある黄色いクランプを外すと、本体とソケットを分離できます。

■DIN レール取付の場合

ソケットはスライダのある方を下にして下さい。ソケット裏面の^{上側}フックをDIN レールに掛け下側を押して下さい。

取外す場合はマイナスドライバなどでスライダを下に押下げその状態で下側から引いて下さい。

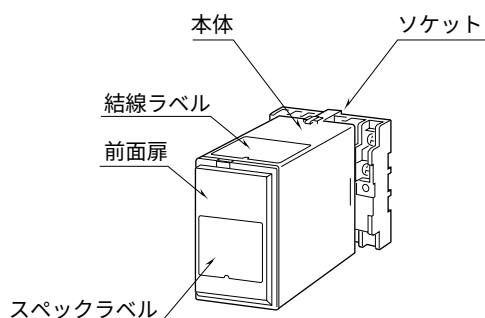


ソケットの形状は機種により多少異なることがあります。

■壁取付の場合

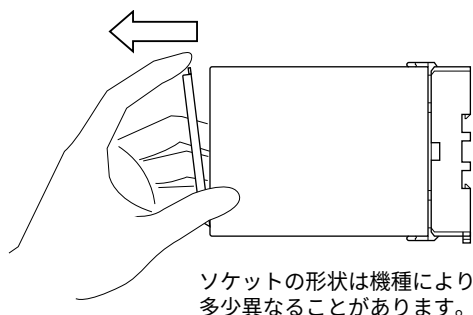
次ページの外形寸法図を参考に行って下さい。

各部の名称



■前面扉の開け方

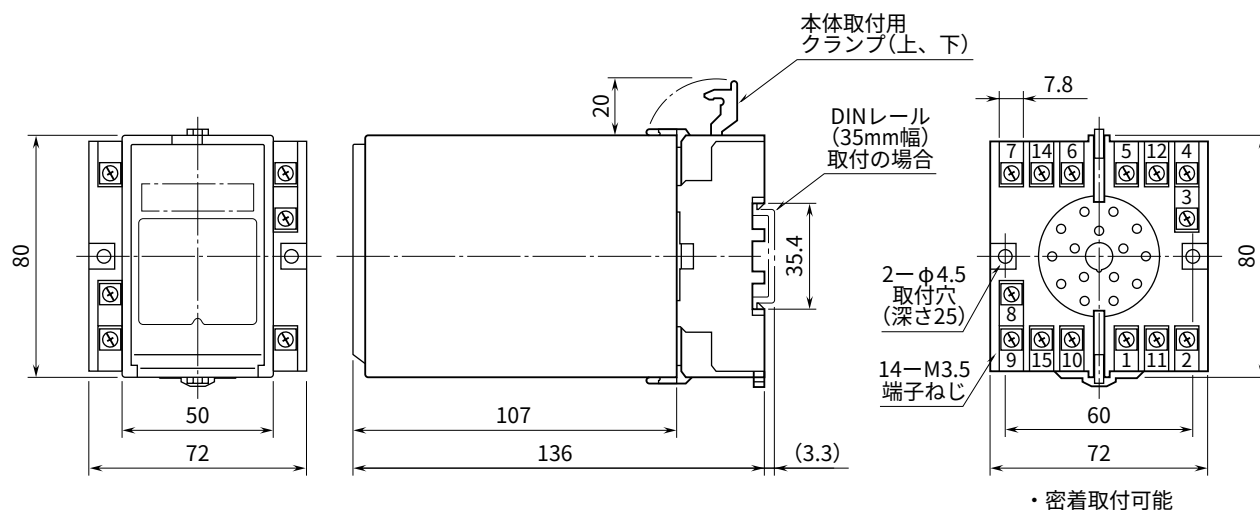
下図のように、前面扉上部にあるフックに指先を引っかけて手前に引いて下さい。



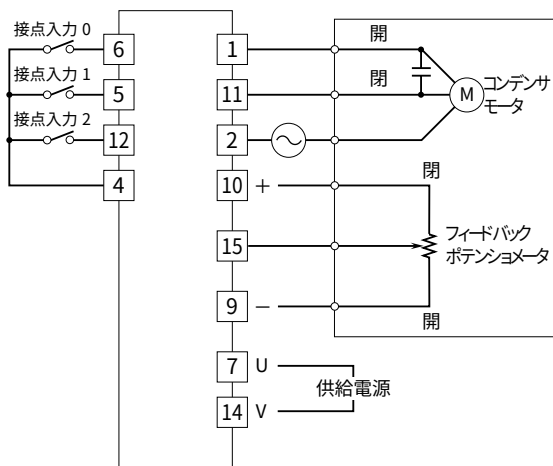
接 続

各端子の接続は下図もしくは本体上面の結線ラベルを参考にして行って下さい。

外形寸法図 (単位: mm)



端子接続図



点 検

- ①端子接続図に従って結線がされていますか。
- ②供給電源の電圧は正常ですか。
端子番号⑦-⑭間をテスタの電圧レンジで測定して下さい。
- ③フィードバックポテンシオメータ入力端子の電圧は正常ですか。端子番号⑨-⑩間が1.0 V、⑨-⑮端子間が0～1.0 Vであれば正常です。
- ④出力端子に正常な電圧が出力されていますか。

調 整

■全閉位置

接点入力アサインを全閉位置にした状態で、全閉位置調整トリマを調整します。時計回りで開方向へ移動します。フィードバックポテンシオメータの0～25 %の位置に設定可能です。(出荷時 0 %)

■全開位置

接点入力アサインを全開位置にした状態で、全開位置調整トリマを調整します。反時計回りで閉方向へ移動します。フィードバックポテンシオメータの75～100 %の位置に設定可能です。(出荷時 100 %)

■プリセット1～4

接点入力アサインを希望のプリセット位置にした状態で、プリセット設定トリマを調整します。全閉位置～全開位置に対して0～100 %の位置に設定可能です。時計回りで開方向へ移動します。(出荷時 0 %)

■不感帯設定

0.6～10.6 %の範囲で設定可能です。時計回りで大きくなります。
ハンチングを起こす場合は、不感帯を大きくして防止します。
なお、ブレーキ機能のない製品の場合は、偏差が不感帯幅以内で停止し、不感帯を外れると制御を再開します。
ブレーキ付の場合は、不感帯の設定値によらず、偏差がゼロになった直後にブレーキをかけて停止し、不感帯を外れると制御を再開します。(出荷時 0.6 %)

■タイマ設定

モータ起動間隔を1～30秒の間で制限できます。時計回りで大きくなります。
モータは停止後、偏差の有無によらず設定時間が経過するまで停止を続けます。ハンチング等で頻繁にモータが駆動される場合の発熱防止に有効です。(出荷時 1秒)

ご注意事項

●取扱いについて

ソケットから本体部の取外または取付を行う場合は、危険防止のため必ず、電源および入力信号を遮断して下さい。

●設置について

- ・塵埃、金属粉などの多いところでは、防塵設計のきょう体に収納し、放熱対策を施して下さい。
- ・振動、衝撃は故障の原因となることがあるため極力避けて下さい。
- ・周囲温度が-5～+60℃を越えるような場所、周囲湿度が30～90 % RHを越えるような場所や結露するような場所でのご使用は、寿命・動作に影響しますので避けて下さい。
- ・配線などで本体の通風口を塞がぬようご注意下さい。

●配線について

- ・配線(電源線、入力信号線、出力信号線)は、ノイズ発生源(リレー駆動線、高周波ラインなど)の近くに設置しないで下さい。
- ・ノイズが重畳している配線と共に結束したり、同一ダクト内に収納することは避けて下さい。

●その他

- ・本器は電源投入と同時に動作しますが、すべての性能を満足するには10分の通電が必要です。

保 証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、出荷後3年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。